

(6) 2018年 (平成30年) 1月11日 (木曜日)

新年の抱負という、大きな変化を思い浮かべる人が多いです。今年は小さな抱負を考えてみませんか。主イエスはこう言われました。

「小さい事に忠実な人は、大きい事にも忠実であり、小さい事に不忠実な人は、大きい事にも不忠実です」(ルカの福音書16章10節)

現代社会では、忠実な人にスポットライトが当たることが少なくなりました。でも忠実な人はたくさんいます。忠実な人が社会を支えています。

す。誰が見ていようが、手が抜かないで仕事をする人がいます。お年寄りや病人の介護を家庭で毎日続ける

南加キリスト教会教会連合

小さな事に忠実

平湯 晴彦

人がいます。誠実な人こそ社会の宝です。私が日本で牧師をしていた時、子供の頃から教会に通っ

始めたと聞いて私は驚きました。礼拝オルガニストとして賛美歌伴奏のお手伝いをして、いという動機でした。

ある朝、駒形君のお母さんから電話があり、登校途中の交差点で彼がダンプロトラックに巻き込まれたというのです。病院に駆けつけ、ストレッチャーに寝かされた駒形君のために私は動転したまま祈りました。彼は私の祈りに「アーメン」と唱和し、それが最後の言葉になりました。葬儀を教会で行いました。

が、友達や彼の所属していた吹奏楽部の生徒が多数集まり礼拝堂に入りきれませんでした。葬儀の間ずっと、泣き崩れていた男子高校生が一人いました。「駒形君は、いじめられていた僕の友達になってくれました」という理由でその後になって知りました。私は駒形君を忘れません。忠実な彼の姿が心に焼き付いています。私たちの周囲には「小さな事」がたくさんあります。「ありがとう」と言う。食事のたびに「おいしかった」と伝える。嘘をつかない。悪口を言わない。誠実に仕事をす。病氣の人に食事を届け。小さな抱負を大切にしてみませんか。(オレンジコーストフリーメンジスト教会牧師)